

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 4 月 21 日 (2011.4.21)

【公開番号】特開 2010-220141 (P2010-220141A)

【公開日】平成 22 年 9 月 30 日 (2010.9.30)

【年通号数】公開・登録公報 2010-039

【出願番号】特願 2009-67237 (P2009-67237)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/28 (2006.01)

B 6 0 R 16/023 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/28 2 0 0 M

B 6 0 R 16/02 6 6 5 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 2 月 9 日 (2011.2.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のノードがネットワークを介して接続される分散システムにおいて、
前記複数のノードの各々は、
前記ネットワークの通信状態又は通信データから各ノードの状態を判定するノード状態判定部と、

システム状態を判定するシステム状態判定部と、

前記システム状態判定部によるシステム状態判定結果を、前記ノード間で前記ネットワークを介した送受信により交換するシステム状態交換部と、

前記状態交換部が集約したシステム状態判定結果からシステム状態を特定するシステム状態特定部とを備え、

前記システム状態判定部は、システム状態を判定するための入力として、前記ノード状態判定部によるノード状態判定結果を利用することを特徴とする分散システム。

【請求項 2】

請求項 1 の分散システムにおいて、

前記複数のノードの各々は、

前記ノード状態判定部によるノード判定結果を、前記ノード間で前記ネットワークを介した送受信により交換するノード状態交換部と、

前ノード状態交換部が集約したノード状態判定結果から前記ノード状態を特定するノード状態特定部を備え、

前記ノード状態判定部は、システム状態を判定するための入力として、前記ノード状態特定部によるノード状態特定結果を利用することを特徴とする分散システム。